

## 首都直下地震を想定した

## 「大規模地震時医療活動訓練」について

当院の災害派遣医療チーム（DMAT）が訓練に参加しました！

内閣府主導の総合防災訓練における大規模地震時医療活動訓練を9月27日(金)と28日(土)に参加しました。首都直下地震発生による埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県を被災地と想定する災害派遣医療チーム(DMAT)の参集、活動、医療搬送等を実施しました。



**病院だより**  
新城市民病院

第215号

新城市民病院総務企画課

新城市字北畑32-1

Tel 0536-23-7852

Fax 0536-22-2850

訓練の様子

訓練では、DMAT参集拠点本部である山梨県の談合坂サービスエリアに集合し、任務では東京都小平市の公立昭和病院（北多摩北部保健医療圏医療対策拠点）内のDMAT活動拠点本部で本部活動（活動指揮・搬送調整・物資支援）をしました。

このように当院のDMATは定期的に訓練へ参加し、高度かつ専門的な訓練により技能維持を図り、平時から災害に備えています。

災害拠点病院、DMAT指定医療機関としての役割を果たしていきます！！



## 院内でも防災訓練を実施しました！



10月17日(木)に院内で南海トラフ巨大地震を想定した防災訓練を行いました。各部署で確認する箇所や患者さんの誘導等を行い、良かったところや改善点を話し合いました。今後も、南海トラフ巨大地震が来ることを想定し職員の知識向上や迅速な対応ができるよう努めていきたいと思ひます。



## 皆さんも、自然災害に備えて防災バックのチェックをしよう！

- 飲料水      □食料(アルファ米、カップ麺、乾パンなど)      □救急用品
- ヘルメット      □ランブ      □携帯ラジオ      □予備電池      □タオル
- 防寒具(防寒用アルミシート)      □軍手、手袋      など

※必要なものは各自判断しましょう。

その他にも、ライトがつくかなど災害時を想定して確認しておきましょう！！

## ICLSを開催しました！！

10月19日(土)に当院で、ICLS(日本救急医学会が開催している医療従事者のための蘇生トレーニングコース)を行いました。このコースでは突然の心肺停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生を習得することを目的としているものです。

突然の心肺停止に対する処置について、座学と実践を行いました。受講者からも、「今後の救急の対応に活かしていきたい。」等の意見がありました。迅速な対応ができるよう努めていきたいと思ひます。



心臓マッサージの様子